

承認番号 20231024

オプアウト文書

研究課題名 学生版多職種連携コンピテンシー自己評価票の妥当性・信頼性の検証とコホート調査

研究責任者 春田 淳志
研究機関名 慶應義塾大学医学部
(所属) 医学教育統轄センター

医学教育統轄センターではより効果的な三学部合同教育のあり方とそのプログラム評価について検討しています。そこで、学生が多職種連携能力を自己評価する学生版が多職種連携コンピテンシー自己評価票の妥当性・信頼性を検証することで、多職種連携教育の一つの知見を蓄積したいと考え、本研究を行うことと致しました。多職種連携コンピテンシーとは、複数の学部・職種と協働する際に求められる能力になります。

本研究は学生の皆さんの多職種連携コンピテンシー自己評価票の結果を用いて実施します。研究協力を同意できない場合も、成績に影響することはありません。尚、本研究の実施について、医学部倫理委員会の承認および病院長の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して実施しますので、ご協力をお願いいたします。

1 対象となる方

2022 年度に慶應義塾大学医学部・看護医療学部・薬学部の初期・中期・後期を受講した学生

2 研究課題名

「学生版多職種連携コンピテンシー自己評価票の妥当性・信頼性の検証とコホート調査」

3 研究実施機関

慶應義塾大学医学部医学教育統轄センター

4 本研究の意義、目的、方法

1) 本研究の意義

多職種連携コンピテンシーはモデル・コア・カリキュラム改訂で追加された多職種連携の目

標にも合致する内容であるため、評価票の妥当性・信頼性が検証され、多職種連携コンピテンシーについての学生の自己評価の推移が明らかになることで、日本の多職種連携教育プログラム評価の標準化につながり、日本の医療系学部全体の多職種連携教育プログラム評価の比較・検証につながる可能性があります。また、各学年における変遷やその要因の可視化によりどのような多職種連携教育を実施する必要があるのかを教育者側が省察でき、入学時や専門教育への影響を検討することができます。卒業後も追跡することで、継ぎ目のない形で評価が可能となります。以上の点から、この評価をする社会的意義は大きいと考えております。

2) 目的

本研究では医療系学生版多職種連携コンピテンシー自己評価票の妥当性・信頼性を検証し、経時的な多職種連携コンピテンシー自己評価の変遷を明らかにすることを目的としております。

3) 方法

学生を対象とした医療系学生版多職種連携コンピテンシー自己評価票の結果を分析する研究になります。

5 データの項目

皆さまから得られた医療系学生版多職種連携コンピテンシー自己評価票のデータ

6 本研究の実施期間

研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

7 プライバシーの保護について

皆さまから得られた医療系学生版多職種連携コンピテンシー自己評価票のデータについては、個人が特定されることはありませんが、得られた情報は厳重に管理します。また、研究終了後、上記の電子媒体のデータは完全に消去いたします。本研究の結果は、学術集会や学会誌への投稿を予定していますが、その際にも個人が特定されることはありません。本研究を実施するための研究資金は受けておらず、開示すべき利益相反はありません。

8. 同意について

本研究に同意できない場合は、下記へご連絡ください。同意できない場合も、成績等での不利益を被ることはありません。分析後は個別番号を削除した状態のデータを扱うため、個人が同定できないため、撤回が困難となりますことをご了承ください。

9. 研究についての情報共有

本研究については、慶應義塾大学医学部医学教育統轄センターホームページをご覧ください。
<https://www.med.keio.ac.jp/education/medical-education-center/index.html>

10. お問い合わせ

本研究に関する質問や確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。

また本研究の対象となる方またはその代理人(ご本人より本研究に関する委任を受けた方など)より情報の利用の停止を求める旨のお申し出があった場合は、適切な措置を行いますので、その場合も下記へのご連絡をお願いいたします。

慶應義塾大学医学部 医学教育統轄センター

住所:東京都新宿区信濃町 35

電話:03-5363-3514

研究責任者・担当者:春田淳志